

開講科目一覽

国際情報専攻.....

授 業 科 目	単位数	担 当 教 員
国 際 情 報 論 特 講	④	◎ 神井 弘之 加藤 孝治
現 代 政 治 学 特 講	4	井手 康仁
国 際 法 特 講	4	安藤 貴世
国 際 政 治 論 特 講	4	信 夫 隆司
国 際 政 治 論 特 講	4	◎ 大八木 時広
多 文 化 共 生 論	4	市岡 卓
国 際 関 係 論 特 講	4	◎ 日吉 秀松
行 政 論 特 講	4	関根 二三夫
危 機 管 理 論 特 講	4	大濱 明弘
組 織 倫 理 論 特 講	4	◎ 神井 弘之
日 本 政 治 史 論 特 講	4	◎ 瀧川 修吾
都 市 計 画 論 特 講	4	山岸 輝樹
地 方 共 生 論 特 講	4	◎ 神井 弘之
知 的 財 産 論 特 講	4	宮下 義樹
国 際 メ デ ィ ア 論 特 講	4	安江 伸夫
日 中 比 較 社 会 論 特 講	4	高綱 博文
日 中 比 較 社 会 論 特 講	4	松重 充浩
経 済 理 論 特 講	4	後藤 康雄
国 際 経 済 政 策 論 特 講	4	◎ 前野 高章
国 際 経 済 政 策 論 特 講	4	◎ 陸 亦群
グ ローバル 経 営 戦 略 論 特 講	4	◎ 黒澤 壮史
現 代 ファ イ ナ ン ス 論 特 講	4	水谷 公彦
ア カ ウ ン テ ィ ン グ 論 特 講	4	丸森 一寛
ア カ ウ ン テ ィ ン グ 論 特 講	4	青木 隆
マ ー ケ テ ィ ン グ 論 特 講	4	雨宮 史卓
人 材 マ ネ ジ メ ン ト 論 特 講	4	◎ 加藤 孝治
多 国 籍 企 業 論 特 講	4	諸上 茂登
多 国 籍 企 業 論 特 講	4	◎ 井上 葉子
流 通 ビ ジ ネ ス 論 特 講	4	白鳥 和生
ビ ジ ネ ス 法 特 講	4	中村 良
フ ァ ミ リ ー ビ ジ ネ ス 論 特 講	4	◎ 加藤 孝治
フ ァ ミ リ ー ガ バ ナ ン ス 論 特 講	4	階戸 照雄
事 業 承 継 論 特 講	4	曾根 秀一
事 業 創 造 論 特 講	4	中村 裕一郎
地 方 創 生 ・ 振 興 論 特 講	4	片上 敏喜
ロ ー カ ル ビ ジ ネ ス 論 特 講	4	佐藤 奨平
調 査 分 析 特 講	4	◎ 田中 堅一郎
統 計 基 礎 I	2	佐藤 友彦
統 計 基 礎 II	2	佐藤 友彦
ゲ ー ム 理 論	2	米田 紘康
特 別 研 究	6	
学 位 論 文		

※単位数が○で囲まれた科目は必修科目です。

※担当教員に◎がついている先生は「特別研究」を受け持っています。

※科目担当者は年度により変わる場合があります。

※「国際政治論特講」「日中比較社会論特講」「国際経済政策論特講」「アカウントینگ論特講」「多国籍企業論特講」を履修する場合、同一科目名の中で1つ登録してください（同一科目名で複数登録した場合無効）。

本専攻では、広い視野と新鮮な国際感覚を持った人材の育成をはかります。国際マクロ、国際ミクロの視点に加えて、幅広い国際情報・政治、国際関係・行政、国際協力・市民社会、グローバル経営、ファミリービジネス、ベンチャービジネスなどの最先端の知識を提供することがねらいです。

国際情報論特講を必修とし、

- ① 経営・経済コース、
- ② 国際（関係）・政治コース

の2コースに分かれます。これらの分類は相対的なもので、各分野の科目の組み合わせによる履修もできます。

なお、共通科目として調査分析特講、統計基礎Ⅰ・Ⅱ、ゲーム理論を置き、情報メディアを利用した情報処理能力を高めることもできます。

履修登録にあたっては、特別研究指導教員と相談してください。

1年間に履修登録できる単位数は20単位を上限とします(20単位の中に特別研究の単位は含みません)。

- ① 主として、経営・経済コースを目指す学生
(履修例)

1 年 次		2 年 次	
科 目 名	単 位	科 目 名	単 位
国際情報論特講	4	マーケティング論特講	4
グローバル経営戦略論特講	4	人材マネジメント論特講	4
現代ファイナンス論特講	4	特 別 研 究	6
フィナンシャル・アカウンティング論特講	4		
特 別 研 究			

1 年 次	履 修 科 目 数	4 科 目	16 単 位
2 年 次	〃	2 科 目	8 単 位
1～2年次	〃	1 科 目	6 単 位
		合 計	30 単 位

- ② 主として、ファミリービジネスの研究を目指す学生
(履修例)

1 年 次		2 年 次	
科 目 名	単 位	科 目 名	単 位
国際情報論特講	4	ファミリーガバナンス論特講	4
グローバル経営戦略論特講	4	人材マネジメント論特講	4
事業承継論特講	4	特 別 研 究	6
ファミリービジネス論特講	4		
特 別 研 究			

1 年 次	履 修 科 目 数	4 科 目	16 単 位
2 年 次	〃	2 科 目	8 単 位
1～2年次	〃	1 科 目	6 単 位
		合 計	30 単 位

- ③ 主として、国際（関係）・政治コースを目指す学生
（履修例）

1 年 次		2 年 次	
科 目 名	単 位	科 目 名	単 位
国際情報論特講	4	現代政治学特講	4
国際政治論特講	4	多文化共生論特講	4
国際関係論特講	4	特 別 研 究	6
組織倫理論特講	4		
特 別 研 究			

1 年 次	履修科目数	4 科目	16 単位
2 年 次	〃	2 科目	8 単位
1～2年次	〃	1 科目	6 単位
		合 計	30 単位

- ④ 主として、地方創生の研究を目指す学生
（履修例）

1 年 次		2 年 次	
科 目 名	単 位	科 目 名	単 位
国際情報論特講	4	都市計画論特講	4
地方共生論特講	4	知的財産論特講	4
地方創生・振興論特講	4	特 別 研 究	6
ローカルビジネス論特講	4		
特 別 研 究			

1 年 次	履修科目数	4 科目	16 単位
2 年 次	〃	2 科目	8 単位
1～2年次	〃	1 科目	6 単位
		合 計	30 単位

文化情報専攻.....

授 業 科 目	単位数	担 当 教 員
文 化 情 報 論 特 講	④	◎ 島田 めぐみ 保坂 敏子
比 較 文 学 特 講	4	◎ 秋草 俊一郎
世 界 文 学 特 講	4	◎ 秋草 俊一郎
翻 訳 論 特 講	4	◎ 秋草 俊一郎
メ デ ィ ア 文 化 論 特 講	4	小澤 英実
日 本 文 化 論 特 講 I	4	◎ 野口 恵子
日 本 文 化 論 特 講 II	4	◎ 山崎 眞紀子
ア ジ ア 文 化 論 特 講	4	◎ 清水 享
英 語 圏 文 化 論 特 講	4	◎ 猪野 恵也
言 語 教 育 学 特 講	4	伊藤 秀明
言 語 教 育 研 究 特 講	4	◎ 島田 めぐみ
言 語 学 特 講	4	保坂 道雄
異文化間コミュニケーション論特講	4	小川 直人
社 会 言 語 学 特 講	4	◎ 石部 尚登
第 二 言 語 習 得 論 特 講	4	◎ 田嶋 倫雄
言 語 教 育 工 学 特 講	4	◎ 保坂 敏子
言 語 教 育 デ ザ イン 論 特 講	4	谷部 弘子
言 語 教 育 デ ザ イン 論 特 講	4	萩原 幸司
日 本 語 学 特 講	4	吉田 敬
日 本 語 教 育 方 法 論 特 講	4	◎ 島田 めぐみ
日 本 語 教 育 研 究 法 特 講	4	野田 尚史
英 語 学 特 講	4	◎ 川嶋 正士
英 語 教 育 方 法 論 特 講	4	ロッキリー・トーマス
調 査 分 析 特 講	4	◎ 田中 堅一郎
統 計 基 礎 I	2	佐藤 友彦
統 計 基 礎 II	2	佐藤 友彦
ゲ ー ム 理 論	2	米田 紘康
特 別 研 究	6	
学 位 論 文		

※単位数が○で囲まれた科目は必修科目です。

※担当教員に◎がついている先生は「特別研究」を受け持っています。

※科目担当者は年度により変わる場合があります。

※「言語教育デザイン論特講」を履修する場合、同一科目名の中で1つ登録してください（同一科目名で複数登録した場合無効）。

本専攻では、多文化・多言語化する現代社会における文化の諸相および役割を学際的かつ超域的に研究します。その知見によって、各地域・各領域における文化力を向上させ、多様な文化間のコミュニケーションと連携、共生を推進する人材の育成を図ります。

カリキュラムは、1) 文化研究コース、2) 言語教育研究コースの2コースで構成されています。前者では文学、演劇、映像、メディアなど、様々な文化の所産や現象について研究を深め、また、翻訳の理論と実践、多様な文化間の情報伝達や相互理解についても学ぶことができます。後者では、言語学習・教育についての最新の理論を踏まえ、ICTを活用した言語指導・学習方法を学び、様々な文化的背景や習得レベルの学習者を対象とする言語教育実践力の向上を目指します。二つのコースは相互補完的な関係にあり、研究テーマによっては各コースの科目の組み合わせによる履修が推奨されます。

専攻共通の科目については、調査分析特講をはじめ、統計基礎Ⅰ・Ⅱとともにゲーム理論を開設しています。

履修登録にあたっては、特別研究指導教員と相談してください。

1年間に履修登録できる単位数は20単位を上限とします(20単位の中に特別研究の単位は含みません)。

① 主として、文化研究コースの研究を目指す学生

(履修例1)

1 年 次		2 年 次	
科 目 名	単 位	科 目 名	単 位
文化情報論特講	4	比較文学特講	4
メディア文化論特講	4	世界文学特講	4
翻訳論特講	4	特別研究	6
英語圏文化論特講	4		
特別研究			

1 年 次	履修科目数	4 科目	16 単位
2 年 次	〃	2 科目	8 単位
1～2年次	〃	1 科目	6 単位
		合 計	30 単位

(履修例2)

1 年 次		2 年 次	
科 目 名	単 位	科 目 名	単 位
文化情報論特講	4	日本文化論特講Ⅱ	4
日本文化論特講Ⅰ	4	アジア文化論特講	4
メディア文化論特講	4	特別研究	6
日本語学特講	4		
特別研究			

1 年 次	履修科目数	4 科目	16 単位
2 年 次	〃	2 科目	8 単位
1～2年次	〃	1 科目	6 単位
		合 計	30 単位

- ② 主として、言語教育研究コースの研究を目指す学生
(履修例1)

1 年 次		2 年 次	
科 目 名	単 位	科 目 名	単 位
文化情報論特講	4	言語教育工学特講	4
言語教育学特講	4	英語教育方法論特講	4
異文化間コミュニケーション論特講	4	特 別 研 究	6
第二言語習得論特講	4		
特 別 研 究			

1 年 次	履修科目数	4 科目	16 単位
2 年 次	〃	2 科目	8 単位
1～2年次	〃	1 科目	6 単位
		合 計	30 単位

(履修例2)

1 年 次		2 年 次	
科 目 名	単 位	科 目 名	単 位
文化情報論特講	4	社会言語学特講	4
言語教育学特講	4	言語教育デザイン論特講	4
日本語学特講	4	特 別 研 究	6
日本語教育方法論特講	4		
特 別 研 究			

1 年 次	履修科目数	4 科目	16 単位
2 年 次	〃	2 科目	8 単位
1～2年次	〃	1 科目	6 単位
		合 計	30 単位

人間科学専攻.....

授 業 科 目	単位数	担 当 教 員
人 間 科 学 特 講	④	◎ 田 中 堅 一 郎 釋 文 雄
社 会 哲 学 特 講	4	◎ 中 澤 瞳
哲 学 史 特 講	4	齋 藤 宜 之
宗 教 哲 学 特 講	4	石 浜 弘 道
科 学 哲 学 特 講	4	青 木 滋 之
生 命 倫 理 学 特 講	4	吉 田 一 史 美
社 会 思 想 史 特 講	4	◎ 岡 山 敬 二
心 理 学 史 特 講	4	荒 川 步
心 理 学 研 究 法 特 講	4	眞 邊 一 近
認 知 心 理 学 特 講	4	山 本 真 菜
認 知 心 理 学 特 講	4	望 月 正 哉
社 会 心 理 学 特 講	4	和 田 万 紀
産 業・組 織 心 理 学 特 講	4	◎ 田 中 堅 一 郎
臨 床 心 理 学 特 講	4	菊 島 勝 也
臨 床 心 理 学 特 講	4	北 村 世 都
医 療 心 理 学 特 講	4	鎌 倉 や よ い
行 動 分 析 学 特 講	4	杉 本 任 士
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 心 理 学 特 講	4	眞 邊 一 近
生 涯 学 習 論 特 講	4	◎ 古 賀 徹
学 校 教 育 学 特 講	4	◎ 黒 田 友 紀
教 育 心 理 学 特 講	4	◎ 時 田 学
教 育 臨 床 学 特 講	4	井 上 雅 彦
生 徒 指 導 論 特 講	4	田 中 謙
教 育 評 価 論 特 講	4	藤 田 主 一
健 康 科 学 特 講	4	◎ 釋 文 雄
健 康 科 学 特 講	4	丹 羽 秀 夫
安 全 学 特 講	4	河 野 龍 太 郎
人 間 工 学 特 講	4	河 野 龍 太 郎
環 境 生 理 学 特 講	4	◎ 釋 文 雄
環 境 生 理 学 特 講	4	泉 龍 太 郎
ス ポ ー ツ 運 動 学 特 講	4	◎ 森 長 正 樹
ス ポ ー ツ 医 学 特 講	4	秦 光 賢
ス ポ ー ツ 心 理 学 特 講	4	◎ 橋 口 泰 一
コ ー チ ン グ 学 特 講	4	◎ 山 本 大
調 査 分 析 特 講	4	◎ 田 中 堅 一 郎
統 計 基 礎 I	2	佐 藤 友 彦
統 計 基 礎 II	2	佐 藤 友 彦
ゲ ー ム 理 論	2	米 田 紘 康
特 別 研 究	6	
学 位 論 文		

※単位数が○で囲まれた科目は必修科目です。

※担当教員に◎がついている先生は「特別研究」を受け持っています。

※科目担当者は年度により変わる場合があります。

※「認知心理学特講」「臨床心理学特講」「健康科学特講」「環境生理学特講」「コーチング学特講」を履修する場合、同一科目名の中で1つ登録してください（同一科目名で複数登録した場合無効）。

本専攻は、公共機関と私企業とを問わず様々な社会的活動領域において、現代の先端的なニーズに対応するために、人間存在の基本問題について十分な知見をもって活躍できる人材を養成することを目標とします。哲学・心理学等をカリキュラムの支柱に据えながら、人間理解に不可欠な諸学問を有機的な連関において配列し、人間存在をめぐる現代的状況を深く理解できるように配慮しています。

開設科目は、人間科学特講を必修とし、

- 1) 哲学コース（哲学史特講等，宗教哲学特講）
- 2) 心理学コース（心理学史特講，心理学研究法特講等）
- 3) 教育学コース（生涯学習論特講，教育心理学特講等）
- 4) 医療・健康科学コース（健康科学特講，環境生理学特講等）
- 5) スポーツ科学コース（スポーツ運動学特講，スポーツ医学特講等）

の5部門に大別されます。この区分は履修のための一つの目安です。各人の学問的関心や履修計画にしたがって、科目を適宜、組み合わせることが可能です。

専攻共通の科目については、調査分析特講をはじめ、統計基礎Ⅰ・Ⅱとともにゲーム理論を開設しています。

履修登録にあたっては、特別研究指導教員と相談してください。

1年間に履修登録できる単位数は20単位を上限とします(20単位の中に特別研究の単位は含みません)。

- ① 主として、哲学コースの研究を目指す学生
(履修例)

1 年 次		2 年 次	
科 目 名	単 位	科 目 名	単 位
人 間 科 学 特 講	4	生 命 倫 理 学 特 講	4
社 会 哲 学 特 講	4	社 会 思 想 史 特 講	4
宗 教 哲 学 特 講	4	特 別 研 究	6
科 学 哲 学 特 講	4		
特 別 研 究			

1 年 次	履 修 科 目 数	4 科 目	16 単 位
2 年 次	〃	2 科 目	8 単 位
1～2年次	〃	1 科 目	6 単 位
		合 計	30 単 位

- ② 主として心理学コースの研究を目指す学生
(履修例)

1 年 次		2 年 次	
科 目 名	単 位	科 目 名	単 位
人 間 科 学 特 講	4	産 業 ・ 組 織 心 理 学 特 講	4
心 理 学 研 究 法 特 講	4	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 心 理 学 特 講	4
認 知 心 理 学 特 講	4	特 別 研 究	6
調 査 分 析 特 講	4		
特 別 研 究			

1 年 次	履 修 科 目 数	4 科 目	16 単 位
2 年 次	〃	2 科 目	8 単 位
1～2年次	〃	1 科 目	6 単 位
		合 計	30 単 位

- ③ 主として、教育学コースの研究を目指す学生
(履修例)

1 年 次		2 年 次	
科 目 名	単 位	科 目 名	単 位
人 間 科 学 特 講	4	生 徒 指 導 論 特 講	4
生 涯 学 習 論 特 講	4	教 育 臨 床 学 特 講	4
学 校 教 育 学 特 講	4	特 別 研 究	6
教 育 心 理 学 特 講	4		
特 別 研 究			

1 年 次	履 修 科 目 数	4 科 目	16 単 位
2 年 次	〃	2 科 目	8 単 位
1～2年次	〃	1 科 目	6 単 位
		合 計	30 単 位

- ④ 主として、医療・健康科学コースの研究を目指す学生
(履修例)

1 年 次		2 年 次	
科 目 名	単 位	科 目 名	単 位
人 間 科 学 特 講	4	環 境 生 理 学 特 講	4
健 康 科 学 特 講	4	人 間 工 学 特 講	4
安 全 学 特 講	4	特 別 研 究	6
医 療 心 理 学 特 講	4		
特 別 研 究			

1 年 次	履 修 科 目 数	4 科 目	16 単 位
2 年 次	〃	2 科 目	8 単 位
1～2年次	〃	1 科 目	6 単 位
		合 計	30 単 位

- ⑤ 主として、スポーツ科学コースの研究を目指す学生
(履修例)

1 年 次		2 年 次	
科 目 名	単 位	科 目 名	単 位
人 間 科 学 特 講	4	ス ポ ー ツ 心 理 学 特 講	4
ス ポ ー ツ 運 動 学 特 講	4	健 康 科 学 特 講	4
ス ポ ー ツ 医 学 特 講	4	特 別 研 究	6
コ ー チ ン グ 学 特 講	4		
特 別 研 究			

1 年 次	履 修 科 目 数	4 科 目	16 単 位
2 年 次	〃	2 科 目	8 単 位
1～2年次	〃	1 科 目	6 単 位
		合 計	30 単 位